

2016.4月

品質月報

Monthly Quality Report

4月号 INDEX

PAGE 3 ……品質方針

PAGE 4 ……今月のトピックス

★ 今月のテーマは…
4月～暮らしの変化

PAGE 5 ……品質状況

市場不良率推移 クレーム件数



SANSHIN GROUP



品質方針

サンシングループは、品質マネジメント・システムの効率的な運用により、お客様の満足にかなう企業活動をおこない、社会へ貢献してまいります。

1. 企業活動において、いかなる場合も品質マネジメント・システムを厳守し、お客様に信頼される品質の提供につとめてまいります。
2. 企業活動に係る法規制およびその他の要求事項に関して、コンプライアンスの遵守をとおして品質の向上につとめてまいります。
3. 品質マネジメント・システムは、定期的な内部監査およびマネージメントレビューをおこない、実態業務に沿った具体的な是正と改善をはかってまいります。

平成26年10月1日
サンシングループ

石井 宏宗



今月のトピックス

暮らし・税金・価格...4月からこう変わる

新年度が始まる4月1日から、暮らしにかかわる制度が変わり、モノやサービスの値段も動く。公的保険が適用される医療サービスや薬の価格である診療報酬の改定で、紹介状なしで病院に行く外来患者は初診時に追加負担がかかる。改定を踏まえ、実際の診察料は約1%上がり、薬代は約7%下がる。国民年金の支給額はほぼ据え置きだが、保険料は上がる。数年続いた円安や原材料の値動きがモノの値段にも映る。

■暮らし・健康

公的保険が利く診療と利かない診療を組み合わせる「混合診療」の新たな仕組みが4月に始まる。患者が医療機関の窓口を通じ、使いたい保険外の医薬品や医療機器について申し出ると、医師や患者団体の代表らでつくる国の会議が原則6週間以内に審査。一定の効果や安全性を確認すれば併用が認められ、難病を抱える患者らの負担軽減が期待されている。

この制度は「患者申し出療養」と呼ばれる。現在、保険診療と保険外を併用すると、保険適用部分も含めて全額自己負担になるのがルール。制度で認められれば、適用部分は原則3割負担ですむため、患者の自己負担を減らせる。



■モノ・サービスの価格

家庭用などの塩の販売最大手、公益財団法人・塩事業センターは24年ぶりに値上げする。4月1日から「食卓塩」などの名称で販売している主要2商品の価格を35%程度引き上げる。輸入原料や包装資材が値上がりしているため。値上げは1997年の専売制廃止に伴い同センターが設立されて以来初めてだ。

東京ディズニーリゾートの入園料金がまた上がる。運営するオリエンタルランドは、東京ディズニーランドと東京ディズニーシーの入園券を4月1日から値上げすると発表した。2014年4月の消費増税に伴う料金改定を含めれば、3年連続の値上げとなる。テーマパーク業界に吹く追い風を好機と捉え、値上げを原資に成長投資を加速する。

全日本空輸と日本航空は4月1日発券分から日本発の旅客を対象とした燃油特別付加運賃（燃油サーチャージ）を6年半ぶりにゼロにする。原油安に伴いジェット燃料の価格が下がっているため。両社が運航する国際線の全路線が対象で、欧米路線の場合は現行よりも往復で1万4千円の負担減となる。

■規制緩和

電力小売りが今日から全面自由化された。それぞれの地域の電力会社からしか電気を買えなかった一般家庭や小規模店舗も、自由に電力会社を選べるようになった。全国10地域の電力会社に供給を独占させる体制の原型が1951年に誕生して以来、65年ぶりの変革である。

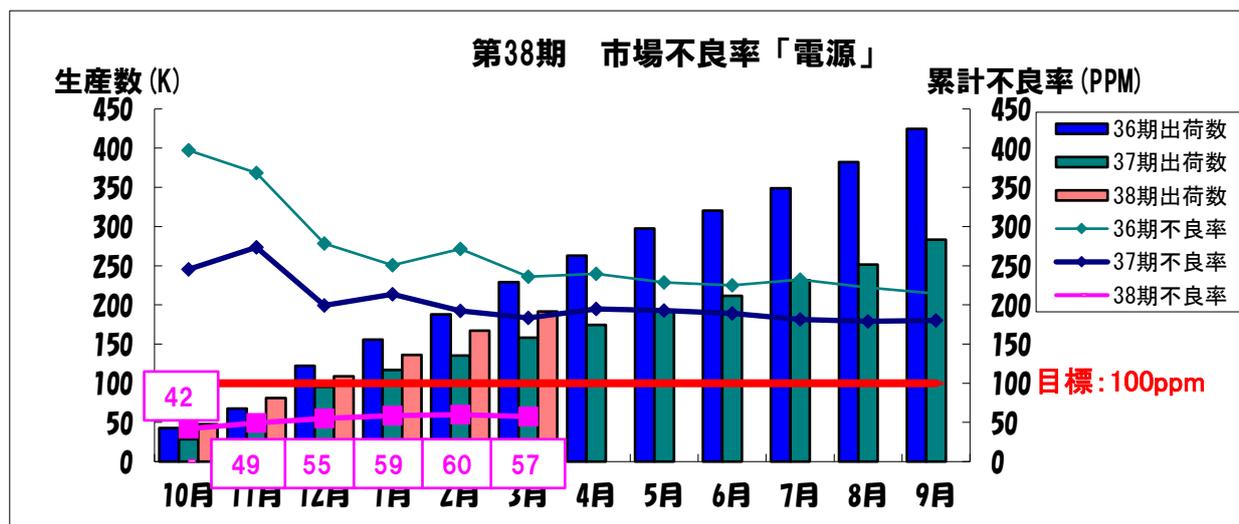
すでに260社あまりが小売りへの参入を決めている。都市ガスや石油、携帯電話など、電力以外の企業が自社の商品やサービスと電気を組み合わせて売り始めた。

今月の品質状況

38期の旗印

納入不良率 目標.....100ppm

38期の累計不良率は57ppmです。
 市場不良累計 : 11件 客先クレーム : 0件



クレーム発生推移

「クレーム」の定義: 当社製品がエンドユーザー様にて使用中に
 当社の責任による原因で不具合が発生し、見直し・改修の場合

